



2月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



●新型コロナウイルス感染症対策として9:30～11:30での予約制となっています。詳細等は各子育て支援センターまでお問い合わせください。

※11日(金)、23日(水)は祝日のためお休みです。

すまいるひろば ☎22-8099

宝田子どもセンター 平日9:30～11:30

- 1日(火)～4日(金) 豆まきごっこ
作って飾ろう♪
ミニコッシー
 - 7日(月)～10日(木)
 - 14日(月)～18日(金) 学ぼう!風邪予防
 - 21日(月)～25日(金) 大きな紙に
Let'sおえかき
 - 28日(月)～3月4日(金) うれしいひな祭り
- ※毎週水曜日は行事の代わりに園庭開放(10:30～11:10)をします。

ふれあいひろば ☎28-1725

橘子どもセンター 平日9:30～11:30

- 1日(火)～4日(金) おにをやっつけろ!!
- 7日(月)～10日(木) ポンポンマスコットを作ろう
- 14日(月)～18日(金) おひなさまを作ろう
- 21日(月)～25日(金) おはなしだいすき
- 28日(月)～3月4日(金) ひなまつりごっこ

ひだまりひろば ☎36-2241

新野子どもセンター 平日9:30～11:30

- 1日(火)～4日(金) 鬼のお面を作ろう
節分ごっこ
- 7日(月)～10日(木) おはなしなーに!
- 14日(月)～18日(金) 身体計測
- 21日(月)～25日(金) スタンプぺったん遊ぼう

にこにこひろば ☎42-0720

今津子どもセンター 平日9:30～11:30

- 1日(火)～4日(金) 節分ごっこ
- 7日(月)～10日(木) 身体計測
- 14日(月)～18日(金) 絵本の読み聞かせ
- 21日(月)～28日(月) おひなさまを作ろう

なかよしひろば ☎21-2002

平島子どもセンター 平日9:30～11:30

- 1日(火)～4日(金) 鬼さんとあそぼう
- 7日(月)～10日(木) スタンプあそび
- 14日(月)～18日(金) 身体計測
- 21日(月)～28日(月) おひなさまを作ろう

みんなのひろば ☎44-5059

岩脇子どもセンター 平日9:30～11:30

- 1日(火)～4日(金) 豆まきをしよう
 - 7日(月)～10日(木) おはなしを聞こう
 - 14日(月)～18日(金) 大きくなったかな
 - 21日(月)～25日(金) おひなさまを作ろう
- ※毎日11:00～お話タイムです。

つどいの広場・すくすくin阿南



子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30～11:30

- 日程 9日(水) 桑野公民館
- 16日(水) 加茂谷公民館
- 28日(月) 福井公民館

※ひまわり会館すこやかルームは4日(金)、8日(火)、15日(火)、18日(金)、22日(火)、25日(金)

園 ともども課 ☎22-1593

おひさまひろば

平日 9:00～12:00 13:00～16:00



※11日(金)、23日(水)は祝日のためお休みです。
1日(火)～3日(木) おにのお面作りと豆まき遊び
14日(月) 英語であそぼう
21日(月)～25日(金) 発育計測
21日(月)～28日(月) おひなさま作り
22日(火) 誕生会(※誕生児優先)
25日(金) おはなしコロリン
※新型コロナウイルス感染症の感染対策として、毎日予約制にしています。詳しくはお問い合わせください。

園 阿南市子育て家庭支援センター
羽ノ浦町明見295番地1 ☎44-2205

家庭児童相談、児童虐待相談

主に18歳未満の児童を対象に心身の発達に関すること、家庭での教育問題、学校生活での心配事、児童虐待に関することなどの相談専用電話を開設しています。

直通電話 ☎22-0765
受付日時 月～金曜日(祝日を除く)
9:00～16:00

園 ともども相談室 ☎22-1677

親子の絆づくり「赤ちゃんがきた！」 (BP1プログラム) 参加者募集 初めての赤ちゃんを育てているお母さん

対象 生後2～5カ月までのお子さん(第1子)とお母さん(令和3年10月～令和4年1月初旬生まれのお子さん)

日時 3月3日(休)、10日(休)、17日(休)、24日(休)
各回13:00～15:00(週1回の4回連続講座)

※県内・市内の新型コロナウイルス感染拡大状況により、日程を変更することがあります。

場所 ひまわり会館1階 健康ルーム

定員 5～15組(先着順) 参加費 無料

※要申込(右の2次元コードからお申し込みください。)

園 保健センター
☎22-1590



子育て一言メモ

— 子どもの誤飲、誤嚥について —

本来食べものでないもの(コインや電池など)を飲んでしまうことを「誤飲」、食べたものが食道に入ってしまうことを「誤嚥(ごえん)」と言います。子ども、特に1歳から3歳の幼児は何でも口にする傾向にあり、注意が必要です。文部科学省から子どもの誤飲と誤嚥の事故について2点の連絡がありました。

1点目は、ネオジム磁石製のマグネットボールやキューブの誤飲事故についてです。マグネットボールやキューブは磁力が非常に強く、2個以上飲みこむと磁石同士が腸管を挟み込んだ状態で動かなくなってしまう、自然に排泄されなくなることがあるそうです。開腹手術や大がかりな処置が必要となる事例もあり、海外では複数の死亡事故も起きているそうです。

2点目は、子どもの誤嚥による窒息事故についてです。気管支炎や肺炎を引き起こす恐れから、硬い豆やナッツ類等は5歳以下の子どもには食べさせないでほしいという消費者庁からの文書の再周知があり、特に2月は、節分の豆による誤嚥も十分に注意いただきたいとのことでした。

子どもの事故については、新聞やニュース等で報道されていますが、われわれの想像もつかないことが要因となっている場合もあります。市教委からも情報発信していきたいと考えていますが、消費者庁や厚生労働省のホームページを、時折確認していただき、安全な子育てに役立てていただきたいと思います。

学校教育課